～安らぎの国～

ハンガリー

ハンガリー大使館

日本・ハンガリー外交関係開設 150 周年
Japan-Hungary Friendship 150th Anniversary

1 ブダペスト
2 グドゥルー
3 センテンドレ
4 エステルゴム
5 ヴィシェグラード
6 パンノンハルマ
7 ヘレンド
8 ヴェスプレーム
9 ヘーヴィーズ
10 ケストヘイ
11 ショプロン
12 ペーチ
13 ホッローコー
14 エゲル
15 トカイ
16 アッグテレク
17 ミシュコルツ
18 デブレツェン
19 ホルトバージ
20 ケチケメート
21 カロチャ
22 ホッローハーザ

map data: © OpenStreetMap contributors, SRTM | map style: © OpenTopoMap (CC-BY-SA)

ブダペスト クリスマス マーケット

キリスト教徒の多いハンガリーのクリスマスは、家族が集い、プレゼントを交換する伝統が受け継がれてきていて、そのプレゼントを購入する場所として全国各地にクリスマス マーケットが、営まれてきました。

その中で、ブダペスト クリスマス マーケットは1998 年に市で最も美しい広場の一つであるヴルシマルティ広場 Vörösmarty tér で本格的に開始されました。

このマーケットの最大の特徴は、天然素材を用いた手作り品しか販売できないことです。伝統的な飲食のブースや広い年齢層向けの舞台も用意され、訪れる人を楽しませます。

クルトシュカラーチュ

マーケットは例年 11 月中旬から年末まで開催されています。

2011 年からは、国内最大の教会である聖イシュトヴァーン大聖堂前の広場 Szent István tér でもマーケットが開催され始められ、クリスマスプレゼントなどの販売ブースや飲食ブースのほか、プロジェクションマッピング投影によりマーケットのにぎわいを一層引き立てています。マーケットはアドベントの始まる 11 月又は 12 月初めから開始され、年末まで続きます。

2018 年には European Best Destinations © により、ヨーロッパ で 二番目に美しいクリスマスマーケット に選ばれました。

安らぎの国 ハンガリー

夕闇の迫るくさり橋と国会議事堂 European Best Destination© は 2019 年の「一生に一度は行きたい目的地」としてブダペストを選んだ

ハンガリーに住む人々は自らをマジャル人と呼び、そのアジアのルーツに誇りを持っている、ヨーロッパでは大変珍しい民族です。

騎馬民族であったハンガリー（マジャル）人は、良質な牧草地を求めアジアからヨーロッパへ何百年もかけて移動を続けました。新しい放牧地を求めるとともに、他民族の襲撃や略奪から身を守るため、強力な軍隊と部族の団結が必要とされ、「血盟」と呼ばれるマジャル七部族の同盟が生まれました。その「血盟」の盟主であった首長・アルパードは紀元 9 世紀（896 年）にマジャル国を誕生させたのです。当時のマジャル国はまだキリスト教国家ではありませんでした。ヨーロッパ人は自然を崇め、言葉の通じない攻撃的なこの騎馬民族国家を非常に恐れたと、古文書は伝えています。

その後、アルパードの子孫・聖イシュトヴァーン王によって七部族の意思が統一され、キリスト教を受け入れることとし、西暦 1000 年、キリスト教王国・ハンガリー（マジャル国）が誕生しました。

アジアのルーツは民俗音楽や舞踊のほか、食文化や町の景観など随所に見ることができますが、それがヨーロッパの美しい街並みと融合し、独特の雰囲気を醸し出しているのです。

「ヨーロッパの宝石箱」・ハンガリーへ、ようこそ！

■ハンガリー概要

国　名：ハンガリー
言　語：マジャル語（ハンガリー語）
面　積：93,030 ㎢
人　口：977.8 万人（2018 年国立統計局）
首　都：ブダペスト
ブダペストの人口：174.9 万人（2018 年国立統計局）

●**位置**…西から時計回りに、オーストリア、スロヴァキア、ウクライナ、ルーマニア、セルビア、クロアチア、スロヴェニアの 7 カ国と国境を接する、中央ヨーロッパの国。

●**入国**…日本人は出国時に 3 ケ月以上有効なパスポートがあれば、観光や商用を目的とした 90 日以内の滞在時ビザは不要。

●**通貨**…通貨はハンガリー・フォリント（HUF または Ft）。一部の店ではユーロでの支払いも可能。また、主なクレジットカードも使用可能。国際キャッシュカードやクレジットカードを使い ATM から出金やキャッシングも可能。

●**時差**…日本より－8 時間、サマータイム（3 月最終日曜日から 10 月最終土曜日まで）は－7 時間。

●**電源**…220 ボルト、50 ヘルツ、C 型プラグ

●**飲料水**…水道水は飲用可。ミネラルウォーターは青いキャップのものが炭酸入り、ピンクのものが炭酸抜きの天然水。

ハンガリー語でごあいさつ

おはようございます。 Jó reggelt kívánok ヨー レッゲルト キヴァーノク
こんにちは。 Jó napot kívánok ヨー ナポト キヴァーノク
今晩は。 Jó estét kívánok ヨー エシュテート キヴァーノク
ありがとうございます。 Köszönöm szépen クスヌム セーペン
さようなら。 Viszontlátásra ヴィソントラーターシュラ
はい。 Igen イゲン、いいえ。 Nem ネム

編集 コロジ＝キシ・エステル、勝田 基嗣、ツェー・シャンドル

ブダペスト市内交通

ブダペストの公共交通機関

ブダペスト市内の公共交通機関は **BKK** ブダペスト交通センターが担っており、**地下鉄、トラム、バス、トロリーバス、郊外電車、汽船**を運行していて、旅行者の観光の足として便利な交通インフラを提供している。

乗車券は市内の**どの路線も共通**で、一回券、乗継券、地下鉄区間券、10 回券、さらに有効時間内であれば乗り放題となるトラベルカード（24 時間、72 時間、７日）などがある。一回券や 10 回券は地下鉄を除き、路線ごとの乗り切り制である。一回券、乗継券、地下鉄区間券、10 回券は、乗車に当たり速やかに**改札機に入れ有効化**する必要がある。これを怠ると高額な罰金が科せられる。

なお、乗車券などは出札所や自動販売機において主なクレジットカードでも購入ができる。

旅行者向けのブダペストカードは、有効期間中に BKK の路線に乗り放題となる他、美術館や温泉などへの無料や割引入場ができる便利な観光ツール。**カードの種類**は 24 時間、48 時間、72 時間、96 時間、120 時間と 18 歳以下向けの 72 時間ジュニアがある。

ブダペスト リスト・フェレンツ国際空港

空港は市の東南東にあり、ペスト側の交通の要衝デアークフェレンツ広場まで約 21 km で、所要時間は車で 30 分程度。

空港アクセス

・**エアポートタクシー**：空港公認の Főtaxi 社が運営。市中心まで約 7,200HUF 程。

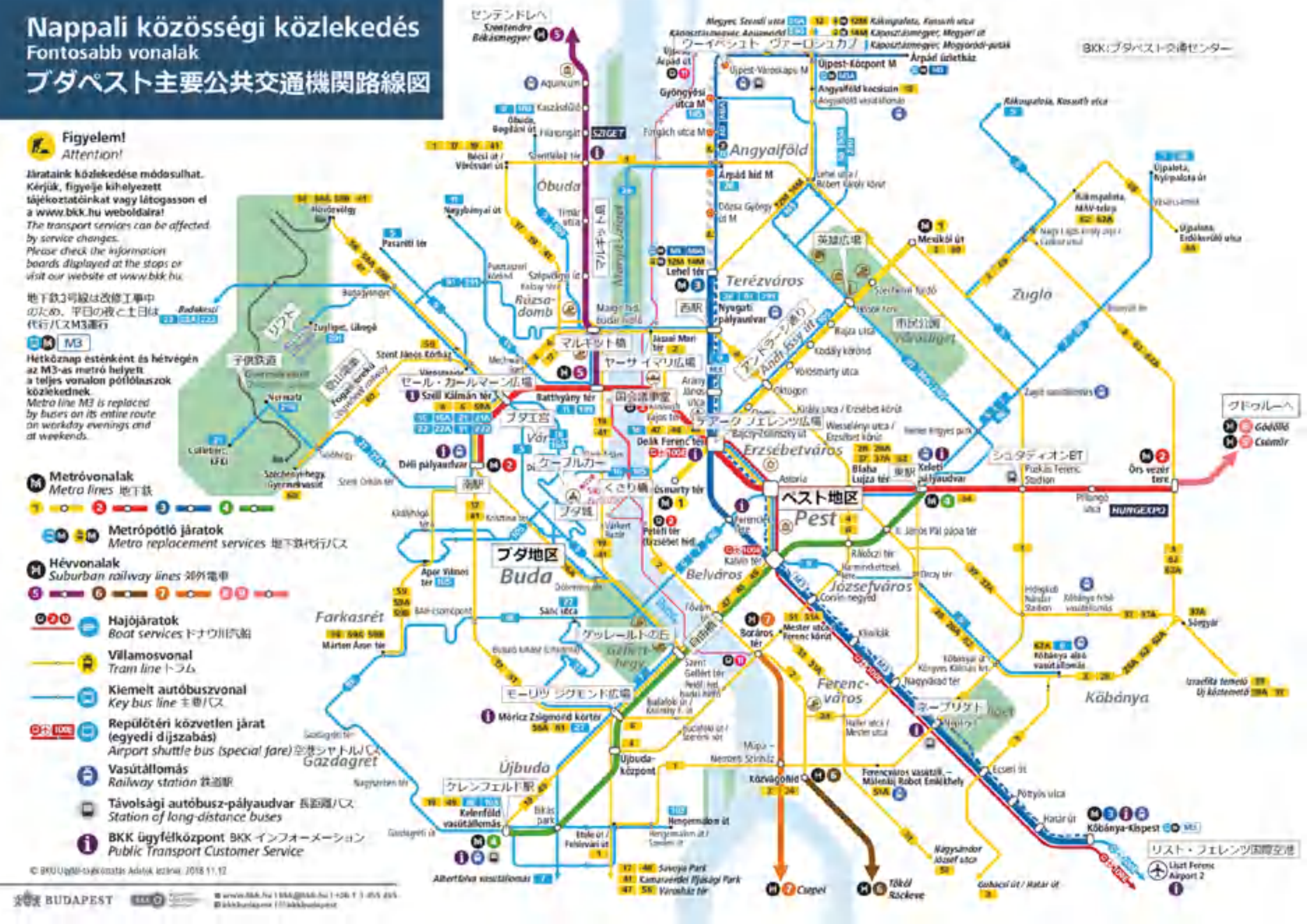
・**エアポートシャトルバス 100E**：BKK が運行するバスで空港とデアークフェレンツ広場を結んでいる。ただし、この路線は特別運賃が適用されている。

・**バス 200E と地下鉄 M3**：BKK の運行するバス 200E と地下鉄 M3 を利用する方法で、乗り換えはクーバーニャ・キシュペスト駅。一回券、乗継券、トラベルカード、ブダペストカードで乗車できる。

・**バス 200E とハンガリー鉄道**：BKK の運行するバス 100E とハンガリー鉄道を利用する方法でフェリヘジ駅で乗り換え、西駅へ向かう。

・**miniBUD ミニバス**：6-8 人乗りのミニバスによる空港と市内の送迎サービス。詳細は www.minibud.hu。

Nappali közösségi közlekedés
Fontosabb vonalak
ブダペスト主要公共交通機関路線図



© BKK Ügyfél-tájékoztatás Adatlyk lezárva: 2018.11.12

ゲッレールトの丘からドナウ川上流を眺める　　ドナウ川にはブダペストのランドマークであるくさり橋が、その後方にはマルギット橋がかかり、左手のブダ地区の王宮の丘にはブダ

① ブダペスト Budapest　世界遺産

ドナウ川観光クルーズ船
世界遺産「ドナウ河岸とブダ城地区」を眺めるクルーズ船もお勧め
次の三社がクルーズ船を運航している
MAHART PassNave 社
観光クルーズやディナークルーズのほか、観光シーズンにはドナウベンド方面への観光船も運航

ハンガリーの首都ブダペストは、1873 年に「ブダ」、「オーブダ」、「ペシュト（ペスト）」の 3 つの町の統合により誕生しました。街の起源は、古代ローマ帝国の属州パンノニアの駐屯地であり、また富裕層の温泉保養地であったことに遡ります。

現在のブダペストは丘陵のブダ地区と平地のペスト地区が、雄大なドナウ川とともに美しい景観を作り出しています。この景観は 1987 年に世界遺産にも登録されました。19 世紀末に、ハンガリー建国千年祭を目指し建設された華麗な建築物をはじめ、ハンガリアン・アールヌーヴォー建築、ブダ王宮地区のルネッサンス様式の建物や各種様式の建築物は、歴史の生き証人として、世界遺産にふさわしい景観を醸し出しています。

「ドナウの真珠」「ドナウのバラ」とも讃えられるブダペストは、ヨーロッパでは唯一、豊富な温泉資源を持つ首都です。またリスト音楽院や国立歌劇場をはじめとする「音楽の中心地」、百年以上の歴史を持った「中欧カフェ文化の街」など、形容する言葉はあまりに多様です。

さらに登山電車やケーブルカー、子供鉄道、木造のジェットコースター、世界最古の現役メリーゴーラウンド、鍾乳洞などのアトラクションや大小 100 を越える美術館・博物館、美しい教会、甘さひかえ目のスイーツが揃ったカフェなども楽しめ、またクリスマスマーケットもお勧めです。

夕闇の迫る中、ライトアップに浮き上がる、世界遺産「ドナウに真珠」の大パノラマ

王宮とマーチャーシュ教会を、右手のペスト地区には国会議事堂や聖イシュトヴァーン大聖堂を見ることができる

世界遺産地区の一部を占める王宮の丘には、ブダ王宮をはじめマーチャーシュ教会、漁夫のとりで、三位一体柱などの建築物、大小多数の美術館・博物館があり、またこの丘から眺めるドナウ川やペスト地区の眺めは格別です。

ブダ王宮は、14 世紀に完成し、増改築を繰り返しながら 700 年にわたってハンガリー国王の居城として使用されてきました。第 2 次世界大戦で破壊された王宮は戦後再建され、現在の優雅な姿となりました。現在、国立美術館やブダペスト歴史博物館が入り、一年中多くの観光客で賑わっています。国立美術館は、ハンガリーの美術品を収蔵しており、中世やルネサンス時代のコレクション、バロック美術、19 世紀から 20 世紀にかけての絵画、彫刻などが展示されています。

ブダペスト歴史博物館では、復元された中世のブダの王城の一部や礼拝堂、ゴシック様式の彫刻などが見られます。またブダペストの歴史を紹介する常設展や企画展も開かれています。

Legenda 社
観光クルーズやディナークルーズを運航

RiverRide 社
水陸両用バスによるユニークな「市内観光とドナウクルーズ」をセットで運航

アクセス

マーチャーシュ教会と漁夫のとりで
市バス 16 番または 116 番で Szentháromság tér 下車

マーチャーシュ教会はジョルナイ建築タイルで装飾された屋根と、尖塔を持つブダの主教会で、戴冠式や国王の結婚式が行われていました。19 世紀初めにネオゴシック様式に改築された際には、当時の著名な芸術家達が大々的に関わりました。1867 年、シシーの愛称で知られる工リザベート王妃は、オーストリア＝ハンガリー二重帝国のハンガリー王妃として、この教会で戴冠式を行いました。

マーチャーシュ教会

アクセス

国会議事堂
地下鉄 M2、トラム 2 番 Kossuth Lajos Tér 下車

中世の城壁の上に築かれた 7 つの尖塔を持つネオロマネスク様式の城砦、漁夫のとりでからは、ブダペストを一望に見渡す素晴らしい眺望が広がっています。漁夫のとりでの背後にはドミニコ修道会の修道院跡が残っています。

国会議事堂は、ハンガリーで最も大きく、かつ最も豊かな装飾を施された、威風堂々たる建築です。著名な建築家シュティンドル·イムレが設計し、1885 年に着工、1902 年に完成しました。高さ 96m、長さ 118m の壮麗な建物内には、中庭が 10、階段室が 29、入り口が 27 あり、ヨーロッパ初の集中冷暖房設備があることでも知られています。また、堂内にはハンガリーの聖なる王冠と宝珠や宝剣など、戴冠式に用いた品が保管展示されており、ガイドツアーで見学ができます。

漁夫のとりで

世界で最も美しく豪華な国会議事堂

英雄広場

英雄広場は、世界遺産アンドラーシ通りの突き当たりに広がるペスト地区のランドマークのひとつで、建国一千年を記念し 1896 年に整備されました。後方に広がる市民公園内にはセーチェーニ温泉、国立西洋美術館、ヴァイダフニャド城（農業博物館）、動植物園、大サーカス、遊園地などが建ち並び、市民の憩いの場となっています。園内には最も高級なレストランのひとつである「グンデル」がありグルメファンを楽しませています。

聖イシュトヴァーン大聖堂はネオルネサンス様式の教会で、ブダペストでは最大、ハンガリー国内では二番目に大きな教会で、鐘楼の鐘はハンガリー最大級を誇ります。「聖なる右手」礼拝堂には、貴重な宝物である王の右手が安置されています。これは 1000 年の時を経ていまなお残るハンガリー初代国王・聖イシュトヴァーンの聖遺物です。ドームの周囲に張り出したテラスからはブダペスト市内を一望のもとに見晴らせる 360 度の素晴らしいパノラマが楽しめます。

大聖堂前の広場では例年 11 月末から年末にかけてクリスマスマーケットが開催されており、Europan Best Destinations© により、ヨーロッパで二番目の美しいクリスマスマーケットに選ばれました。

アクセス

英雄広場
地下鉄 M1 Hősök Tere 下車

聖イシュトヴァーン大聖堂
地下鉄 M1 Bajcsy-Zsilinszky út 下車

聖イシュトヴァーン大聖堂

ブダペスト国立歌劇場

アクセス

国立歌劇場
地下鉄 M1 Opera 下車

作曲家コダーイは音楽文化を大木に例え、「ハンガリーの民俗音楽は、樹齢数千年のアジア文化という大木から延びた枝のうち、最も西に離れた枝の一つ。その木は東アジアから黒海にまで根を生やし、それぞれの民の魂に繋がっている」と述べています。実際に、ハンガリーの民俗音楽はアジア的な5音音階から構成されており、そのため日本人の皆さんにも親しみやすい響きがあるのです。ブラームスの「ハンガリー舞曲」やリストの「ハンガリー狂詩曲」はその親しみやすい旋律で、皆さんの心にハンガリーのメロディーを刻んでいるに違いありません。

これらの音楽文化はダンスという形でも全国に多種多様な形で定着しています。華麗な衣装を身にまとい、民俗音楽を伴奏に軽快なステップで踊られる舞踊は、皆さんにとっても忘れられない思い出となるでしょう。

ピアノの天才リスト、民俗音楽の採譜者バルトークやコダーイもハンガリー人作曲家として音楽史に名を馳せています。またブダペストの国立歌劇場は、その華麗な内外装から世界三大歌劇場の一つに挙げられています。オペラ以外にも国際的に有名なバレエの舞台も鑑賞できます。

著名な音楽家

リスト・フェレンツ
1811-86 ドボルヤーン（現オーストリア、ライディング）で誕生し、幼少から才能を発揮し9歳の時ショプロンで初公演を行った。その後ウィーンやパリなどで学び続け、さらにピアニストとしての才能を開花し、美貌も手伝いヨーロッパ各地で熱狂的な歓迎を受けた。ピアノリサイタルという一晩一人でピアノを演奏する現在の音楽会形式はリストが始めた。国際的に活躍したリストの祖国への想いが現れる「ハンガリー狂詩曲」、「ラ・カンパネラ」や「愛の夢」の作曲家としても広く知られている。彼が開いたリスト音楽院の場所は、現在リスト記念博物館として一般に公開されており、自筆の楽譜や当時のピアノ等を見学することができ、不定期にコンサートも開催されている。

バルトーク・ベーラ
1881-1945　ナジセントミクローシュ（現ルーマニア、シンニコラウマーレ）で生まれ、ハンガリーのリスト音楽院で学んだ。ハンガリーの農村に、コダーイと共に民俗音楽採集旅行を行い、その範囲は現在のスロヴァキア、ルーマニア更にはアフリカのアルジェリアやトルコにも及んだ。彼の作品には民謡、民族音楽の要素を取り入れた独自の作曲技法がみられ、「ルーマニア民族舞曲」や「ミクロコスモス」は日本のコンサートでも幅広い世代に演奏されることが多い。アメリカに亡命するまで住んでいた住居はバルトーク記念館となっており、彼の使用したピアノなどを見学する事ができ、不定期にコンサートも開催されている。

コダーイ・ゾルターン
1882-1967 ケチケメートで生まれ、リスト音楽院で学び、ブダペストのエトヴェシュ・ローランド大学で博士号を取得した。作曲家であり、音楽学者、教育学者である。民謡を導入期の音楽教育に取り入れた彼の理論は日本でも広く浸透しており、合唱曲は日本の高等学校はじめプロの合唱団でもしばしば歌われる。バルトークと共に民俗音楽採集旅行を行ったがその作風は異なり、彼の代表曲「ガラーンタ舞曲」、「マロシュセク舞曲」そして「ハーリ・ヤーノシュ」はコンサートのプログラムでも取り上げられる。ブダペストの中心部にある彼の住居はコダーイ記念博物館として一般に公開されている。

セーチェーニ温泉屋外プール

ハンガリーは世界に冠たる温泉王国です。地図上に記載された温泉関係の施設は全国に 350 カ所以上もあります。その種類も温泉病院を併設した治療目的の温泉、オスマントルコとの戦闘が繰り広げられた時代に建設されたトルコ式温泉、夏期だけ開業する温泉プール、様々な美容効果をもたらす癒しの温泉、温泉付き豪華ホテル、一年中常夏を満喫できる温泉、洞窟内の温泉、野天風呂など様々です。

「火山のないハンガリーに何故温泉が？」と不思議に思う方も多いでしょう。その理由の一つに、地殻が薄いため比較的近いところに熱源があることが挙げられています。掘れば 100 度を超える温泉があちこちにあるのです。歴史的な起源では、2000 年以上前に、天然に湧き出していた温泉を古代ローマ人が兵士たちのための施設として利用したといわれています。

その後、オスマントルコの影響によるトルコ式温泉が、そして 19 世紀には格調高い世紀末建築の中に作られた温泉が、さらに近年には癒しや治療効果を追及した近代的温泉やスパが建設されました。どの種類の温泉を選ぶかはあなたのお好み次第です。

アクセス

セーチェーニ温泉
地下鉄 M1 Széchenyi fürdő 下車
ゲッレールト温泉
地下鉄 M4、トラム 17、19、41、47、48、49、56 番 Szent Gellért tér 下車
ルダシュ温泉
トラム 17、19、41、56 番 Rudas Gyógyfürdő 下車
キラーイ温泉
トラム 17、19 番 Bem József tér 下車
ルカーチとヴェリ・ベイ温泉
トラム 17、19、41 番 Szent Lukács Gyógyfürdő 下車

セーチェーニ温泉屋外プールでチェスを楽しむ　© エルデーイ・ガーボル

ルダシュ温泉 露天風呂　© エルデーイ・ガーボル

カフェ・ジェルボー

アクセス

ルスヴルム
バス 16、116 番 Szentháromság tér 下車

ジェルボー
地下鉄 M1 Vörösmarty tér 下車

ムーヴェース
地下鉄 M1 Opera 駅下車

ニューヨーク
地下鉄 M2 Blaha Lujza tér 下車

ハンガリー料理は、なんといってもパプリカをベースとした味付けが特徴です。生はもちろん、煮たり焼いたり、酢漬けにしたり、乾燥させたものを粉末状にして調味料として使用したりと、実に多彩な方法でパプリカの風味を生かしています。なかでも牛肉をたくさんの野菜と一緒にパプリカ粉で煮込んだグヤーシュスープは一番の名物です。メインディッシュのおすすめは比較的安価なフォアグラのほか、鶏肉のパプリカ煮込み（パプリカーシュチルケ）、ロールキャベツ、鶏肉にレバーとチーズを詰めて揚げたフライなど。春から夏にかけてはレチョーと呼ばれる生パプリカのシチューが絶品です。

作家や画家、詩人や若手の政治家がテーブルに集い、濃いエスプレッソ（プレッソーカーヴェー）を飲みながら活発な討論を交わしたカフェ。19 世紀 のブダペストには 400 を超えるカフェがあり、ヨーロッパのカフェ文化の中心地とも言われていました。ハンガリー語でカーヴェーハーズ（コーヒーの家）と呼ばれ、巷の文化人の議論の場であったカフェは社交場であり、またサロンでもありました。市内には 100 年以上たったいまでも営業を続けている老舗が数多く残っています。

欧州で最も歴史のあるカフェのひとつが、1827 年に開業されたルスヴルム（Ruszwurm）。ブダの王宮エリアにあり、現在も当時のままの桜の木目板で店内を装い、伝統的なスイーツを提供しています。かのエリザベート王妃もここのケーキがお気に入りで、この店のお菓子を楽しむためにウィーンから今で言う宅配業者が送られたほどでした。

一方、ペスト側の中心でもあるヴルシュマルティ広場に面して立つカフェ・ジェルボー（Gerbeaud）も 150 年以上の歴史を誇る老舗で、エリザベート皇妃お気に入りの場所だったと言われています。もう一つのおすすめは、オペラ座の向かい側のムーヴェース・カフェ（Művész）です。大理石のテーブルとクリスタルのシャンデリアが輝く上品な店で、重厚な店内の席を取るか、テラス席で世界遺産のアンドラーシ通りの風景を楽しむかはお好み次第です。さらにペスト側のエリザベート大通りに面しているニューヨーク・カフェの壮麗な内装も忘れられない旅の思い出となるでしょう。

カジュアルなカフェを楽しむなら、ぜひリスト広場に足を運んでみてください。30 店舗以上が軒を連ねるカフェの密集地で、春から夏にはオープンテラスの席で、食事や音楽を楽しむ若者たちで賑わっています。 近年、若者たちを中心に人気を集めているのが廃墟バー（Ruin bar）もお勧め。使われなくなった建物を若者たちが借り受け、アンティークなどで装飾し、リーズナブルな値段で飲み物を提供した一時的なバーでしたが、人気が人気を呼び、いつのまにか定着してしまいました。お店は、主にペスト側のドハーニ通りのシナゴーグの北側に数多くあります。

カフェ

カフェ・ジェルボー
Café Gerbeaud
1858 年に創立したブダペストを代表する老舗カフェの一つで、1870 年に現在のブルシマルティ広場に開業した。当時のもっとも著名なお客様は、王妃エリザベートで、宮廷の煩わしさを嫌って通ったと伝えられている。店内は「19 世紀」をほうふつさせる装飾や調度品に満ち溢れており、オリジナルスイーツや薫り高いコーヒーが優雅なひと時を一層引き立てる。また、良い季節にはテラス席もお勧めで、時折足元でゴトゴトと音を響かせ通る欧州大陸最古の地下鉄を感じることができる。

ニューヨーク・カフェ
New York Café
1894 年にイタリア・ルネサンス様式で開業したカフェで、2011 年には「世界で最も美しいカフェ」の称号を得た。第二次世界大戦前は新聞記者や編集者たちの編集の場として、戦後は一時商店として使われていたが、1954 年にカフェとして営業を再開し、2006 年にはホテルとともにリノベーションが行われ創業時の豪華絢爛な美しさ輝きを回復した。

地中海地方を思わせる、芸術家の町センテンドレ https://szentendre.hu/ ©Várallyai Tádé

ブダペストとその周辺への半日観光

❷ グドゥルー Gödöllő

グドゥルー宮殿は、国内バロック洋式建築のなかでも随一の美しさを誇り、毎年 30 万人以上の観光客が訪れる人気の観光スポットです。オーストリア＝ハンガリー二重帝国時代には、ハンガリー国王フランツ・ヨーゼフ、王妃エリザベートの離宮となりました。1867 年の戴冠式の際、ハンガリー王国から献上されたグドゥルー宮殿は、「シシー」と呼ばれハンガリーの人々から愛されたエリザベート王妃のお気に入りの宮殿となりました。

❸ センテンドレ Szentendre

センテンドレは、一度訪れたら忘れることのできない素敵な町です。狭い路地や丘へと続く石畳の小道など、18 世紀の歴史情緒漂う趣ある街並みが人々を魅了します。どことなく地中海地方の雰囲気も漂うのは、14 世紀にセルビア人、ダルマチア人、ギリシャ人たちがこの町に入植したときの、彼らの文化の名残り。中央広場やその周辺は民芸品や民族衣装などを扱う専門店が建ち並び、また、郊外のシュカンゼン民族村もお勧め 、買物も楽しめます。

アクセス

グドゥルー宮殿
地下鉄 M2 終点の Örs vezér tere で郊外電車 H8 に乗り換え 42 分、Gödöllő, Szabadság tér 下車駅から宮殿まで徒歩 3 分

センテンドレ
地下鉄 M2 の Batthyány tér 駅で郊外電車 H5 に乗り換え 40 分、Szentendre 下車。
駅から中央広場まで 1km、約 12 分

シシィーの愛した グドゥルー宮殿

ヴィシェグラード要塞ドナウの曲がり角の絶景

アクセス

エステルゴム大聖堂
Árpád híd BT からバス 800 番 1 時間 10 分、Esztergom BT 下車、徒歩 1.7km、又は Újpest-Városkapu BT からバス 880 番 2 時間、Esztergom, Béke tér 下車（大聖堂前）
4 月から 10 月まではドナウ航路も運航

ヴィシェグラード
Újpest-Városkapu BT からバス 880 番 1 時間 15 分、Visegrád, Hajóállomás（シャラモンの塔）、Királyi Palota（王宮）、Nagymarosi rév（要塞方面）下車
4 月から 10 月まではドナウ航路も運航

ハンガリーとスロヴァキアの国境に沿って流れるドナウ川が南に流れを変える一帯を「ドナウベンド」と呼びます。ハンガリー語では Dunakanyar（ドゥナカニャル）、つまり「ドナウ川が曲がるところ」という意味で、この一帯は古くから歴史的に重要な役割を果たしてきました。

4 エステルゴム Esztergom

ドナウ川沿いの町のひとつ、エステルゴムはカトリック教総本山の大聖堂が建つ、エステルゴム大司教区の中心地です。祭壇には「聖母マリア被昇天」の絵が掛けられ、パイプオルガンのパイプの数は一万本にも及ぶなど、総本山らしい威厳に満ちたハンガリー最大の教会です。

敷地内の王宮博物館も見逃せません。また、ドナウに架かるマーリア・ヴァレーリア橋を渡ればスロヴァキアの町シュトロヴォに徒歩で行くことができます。

5 ヴィシェグラード Visegrád

ヴィシェグラードは、13 世紀に築かれた山の頂にある要塞と、ふもとにある王宮からなる城砦で、城には 200 年間にわたり「聖なる王冠」が保管されていました。この要塞の眼下にはドナウベンドを見晴らす雄大なパノラマが広がっています。その昔、ローマ教皇の大使が「地上の楽園より」と手紙の最後にしたためた王宮には、3 階建て、部屋数 350 室、赤大理石の噴水に彩られた、ルネサンス時代の壮麗な大宮殿がありましたが、18 世紀初頭に破壊されてしまいました。現在は王宮博物館として、往時を偲ばせています。シャラモンの塔は造営当初の完全な形を残した、中欧最大のロマネスク様式の居住用の塔で、ドナウ河畔に造営された川岸の要塞と山の頂にある要塞とを結ぶ強固な城壁の一部を構成していました。

ドナウを背にして建つエステルゴム大聖堂
対岸はスロヴァキア領

世界遺産
パンノンハルマ修道院
ブダペストから一日観光

世界遺産

6 パンノンハルマ Pannonhalma

1996 年に世界遺産に登録されたパンノンハルマ修道院は、ハンガリー最古の修道院です。

10 世紀、大首長ゲーザ公はハンガリーで最初のキリスト教修道院を、この丘陵地に建設するよう指示しました。そこで、ボヘミアからベネディクト派修道士たちを招き、キリスト教を広めたのです。

996 年に建設がはじめられた修道院は、1002 年に初代国王イシュトヴァーンの即位後に完成しますが、20 世紀初頭まで増改築が続けられてきました。

院内にある聖マルティン礼拝堂や古文書館にも、ぜひ立ち寄ってみてください。36 万冊の蔵書が保管されている古文書館は、その数の多さに圧倒されます。ここにあるティハニ修道院の創立文書は、ハンガリー語の文献では実在する最古のものとされています。宗教書だけでなく、特に薬草に関する蔵書も数多く残されています。

またパンノンハルマ修道院でしか手に入らないワインや修道僧たちによって栽培されるハーブ類は大変人気があります。

修道院創立以来ワイン生産は重要な活動の一つ。営々と受け継がれるワインを木陰で試飲することもできます。

パンノンハルマ大修道院　古文書館 © Pannonhalmi Főapátság

アクセス

パンノンハルマ
ブダペスト東駅から鉄道で 1 時間 20 分 Győr 下車、駅前の BT で Pannonhalma vár főkapu 行きバスに乗り換え、約 45 分、終点下車

修道士たちの祈りの中で、育てたラベンダーを使った品々。

足湯用フットケアソルト

ラベンダーオイル

ラベンダー石鹸

ラベンダー香り袋

© Pannonhalmi Főapátság

ハンガリーキリスト教布教の出発点、パンノンハルマ大修道院 © Pannonhalmi Főapátság

バラトン湖とその周辺
ブダペストから一日観光

アクセス

ヘレンド
ブダペスト Népliget BT から約バス 2 時間 40 分、Herend 下車
バス停からヘレンド磁器美術館まで徒歩 5 分

ヴェスプレーム
ブダペスト Népliget BT からバス 2 時間 10 分、Veszprém BT 下車
Veszprém BT から Veszprém 城まで約 1km、徒歩 12 分

7 ヘレンド Herend

世界的に名高い磁器の産地、ヘレンド村。1826 年の開窯以来、イギリス王室やハプスブルク皇室御用達となるなど、その品質の高さは早くから世界中に知れ渡っていました。現在も開窯当初の手作りにこだわりながら制作されています。

村にはヘレンド磁器美術館があり、250 個のバラの花の付いたフルーツバスケット、花鳥文様のディナーセット、ニワトリの人形など、緻密で美しい、8000 点以上もの貴重な品々が展示されています。工場に付属したヘレンドミニ工房の見学やレストラン・カフェもお楽しみいただけます。

ウィーンのバラ　© クラブ ヘレンド ジャパン本店

ヴェスプレーム城

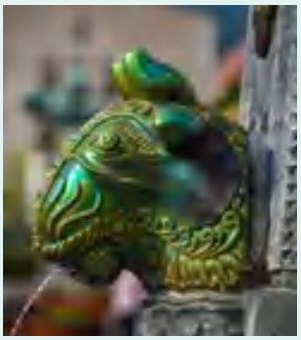
8 ヴェスプレーム Veszprém

バラトン湖周辺の最大都市、ヴェスプレームはハンガリーで最初の司教区が置かれた地として有名です。イシュトヴァーン王の妃ギゼラは、この街で即位し、その後も歴代の王妃たちがこの町で王妃の位を授かってきました。「王妃の町」と呼ばれる所以です。

11 世紀から 13 世紀まで国王の居城があった城地区は、長さ 500m の尾根にそって美しい中世の民家が並び、歴史の重みを感じさせます。

三大磁器

ハンガリーを代表する磁気窯には、ヘレンドのほか、ジョルナイとホッローハーザがあり、それぞれ特徴的な、磁器製品を製造している。



ジョルナイ Zsolnay
ジョルナイは、1853 年に南ハンガリーのペーチに創立され、建築用タイルや装飾品、食器を製造している磁器窯である。特徴は、エオシンと呼ばれる、金属光沢をもつ釉薬で色づけされた製品で、美術品としても価値がある。また、耐候性のある建築用製品も多用され、ブダペストの工芸美術館や旧郵便貯金局、マーチャーシュ教会などをはじめ、各地の歴史的な建造物にも用いられている。

© ホッローハーザ ジャパン

ホッローハーザ Hollóháza
ホッローハーザは、1777 年に創立されたハンガリー最古の磁器窯であり、テーブルウエアや装飾品を製造している。第 2 次世界大戦後の一時は、工業用製品に特化していたが、60 年代から気鋭のデザイナーたちにより、現在の製品が生み出され、需要が高まっている。特に黒の背景に白で絵付けしたサース・エンドレの作品や濃い藍色に金をあしらった製品が特徴的である。

フェシュテティッチ宮殿

「ハンガリーの海」とも呼ばれるバラトン湖は、東西に 77km、南北に 14km の細長い形をした、中欧最大の湖で、夏には近隣諸国からの旅行客で賑わう人気の避暑地です。湖は遠浅で、泳ぐことはもとより、ヨットなどのウォータースポーツを楽しむ人たちでにぎわいます。 湖の北側は白ワインの名産地であると共にエリア一帯はバラトンハイランドと呼ばれ、JATA 日本旅行業協会の「ヨーロッパの美しい街道 20 選」に選ばれました。

9 ヘーヴィーズ Hévíz

ヘーヴィーズ温泉湖はバラトン湖の北西に位置する探さ 36m、東京ドーム程の面積（47,500m^2）をもつヨーロッパ最大の温泉湖です。湖面には季節を問わず睡蓮の花が咲き、多くの湯治客で賑わっています。湖底から、ラジウムや硫黄、その他ミネラルに富んだ源泉が毎秒 420 リットルの勢いで湧き出しており、冬でも湖で入浴を楽しめます。水面の温度は体温と同じ 36℃なので、のぼせることなくゆっくり体を癒せます。インド原産の赤睡蓮の花が一年中咲き誇るヘーヴィーズ温泉湖は、1795 年以来、療養温泉として大勢の人々に利用されています。

10 ケストヘイ Keszthely

ケストヘイにある、荘厳なフェシュテティッチ宮殿はぜひ訪れてください。部屋数は 100 以上あり、バロック時代の図書館など、豪奢で見ごたえのある宮殿です。

アクセス

ヘーヴィーズ

ブダペスト Népliget BT からバス 2 時間 40 分、Hévíz BT 下車、Keszthely BT からバス 15 分、Hévíz BT 下車

ヘーヴィーズ温泉湖まで徒歩 5 分

ケストヘイ

ブダペスト Népliget BT からバス 2 時間 20 分、Keszthely BT 下車

Keszthely BT からフェシュテティッチ宮殿まで約 2km、徒歩 25 分

ティハニ 修道院教会 ©M. Katsuta

ヘーヴィーズ温泉湖

ブダペストから一日観光

アクセス

ショプロン
ブダペスト東駅から鉄道で 2 時間 30 分 Sopron 下車
駅から火の見の塔まで徒歩約 1.5km、20 分

汎ヨーロッパ・ピクニック公園へは駅前からタクシー約 11km、約 20 分

エステルハージ宮殿へは、駅前からバスで、Sopron BT まで行き乗り換え、バスで 50 分 Fertőd gránátos-ház 下車

⑪ ショプロン Sopron

オーストリア＝ハンガリー二重帝国が崩壊した第一次大戦後、両国国境に位置するショプロン市民はどちらの国に属するかの選択にせまられました。結果的に投票でハンガリーへの帰属が決まりましたが、街のシンボルである「火の見塔」の入り口には「忠誠の門」と呼ばれる門があり、その上にはレリーフが掲げられています。これはハンガリーへの帰属が決まり、ショプロンが「忠誠の街」と呼ばれるようになった記念として、1928 年につくられたものです。

三位一体の像が建つ中央広場の南側には、ベネディクト教会である「山羊教会」があります。その昔、山羊が埋蔵金を掘り当て、それを山羊使いが教会建設のために寄付したことによるものと伝えられています。

さらにこの街は作曲家リストが 9 歳の時に初めて演奏会を行った地でもあります。一方、郊外には世界遺産フェルトゥー湖が広がり、東欧民主化の歴史舞台となった汎ヨーロッパ・ピクニック公園やハンガリー三大宮殿の一つエステルハージ宮殿 、フェルトゥーラーコシュ石切り場 など見所がたくさんあります。

ショプロンは JATA 日本旅行業協会が選んだ、「ヨーロッパの美しい村３０選」に選ばれました。

石畳の通りの向こうに火の見の塔

エステルハージ宮殿

中世の面影が色濃く残るショプロン中央広場三位一体柱とヤギ教会

ペーチ、旧モスクの建つ セーチェーニ広場

⑫ ペーチ Pécs 世界遺産

ペーチは 1543 年からおよそ 150 年ものあいだ、オスマントルコに占領されていたため、街にはモスクやミナレットが残されています。セーチェーニ広場の旧モスクは、現在カトリック教会として使われており、前方にはトルコ軍に勝利したフニャディ・ヤーノシュの騎馬像が建っています。美術館や博物館が並ぶカープタラン通りを行くと、11 世紀に主教座教会だった 4 本の尖塔をもつ大聖堂が見えてきます。建物のほとんどはトルコ軍に破壊され、当時のものは地下礼拝堂が残るのみです。

聖イシュトヴァーン広場にある古代ローマ時代の初期キリスト教遺跡は、2000 年に世界遺産に登録された、見逃せない貴重な史跡です。

またペーチには、ハンガリーの名窯のひとつ「ジョルナイ」の工房と博物館があります。工房ができたのは 1852 年。当初造られていた屋根瓦やタイルなどは、今でも街の建築物に使われて、東洋の影響を受けたデザインや、玉虫色が鮮やかなエオシン紬を使った製品は、今も変わらぬ人気を誇っています。ジョルナイの商標はこの街のシンボルマークである「五つの教会」です。

アクセス

ペーチ

ブダペスト東駅から鉄道で 2 時間 55 分、Pécs 下車
駅から大聖堂まで約 2km、徒歩 25 分

四本の尖塔が印象的な ペーチ大聖堂

世界遺産の村　ホッローコー
ブダペストから一日観光

アクセス

ホッローコー
ブダペスト Stadion BT からバス 2 時間、終点下車
Hollókő

13 ホッローコー Hollókő 世界遺産

1987 年に世界文化遺産に登録されたホッローコー村では、現在、58 軒の民家が文化保護財に指定されています。周囲に連なるチェルハートの山々の山頂には、13 世紀に建てられた城が見えます。城にはその昔、城主が女の子を誘拐して幽閉したところ、カラスに化けた悪魔が毎晩少しずつ石を取り除いて、助け出したという伝説が残っていますが、村名の「ホッロー（カラス）コー（石）」は、これに由来すると言われています。

中世の頃から、この地に住みついたトルコ系民族の末裔パローツ人は、第二次大戦前まで、民族衣装を着て日常を過ごしていました。女性は何枚ものスカートを重ね着し、ブラウスには美しい刺繍がほどこされています。既婚者は頭飾りを着け、男性は、黒い帽子をかぶるのが特徴です。村内にある「人形博物館」には、様々な衣装を着けた膨大な数の人形が展示されているので、覗いてみてください。そのほか、村の歴史を知ることができる「民俗博物館」や「郵便博物館」、昔の農家を再現 した家なども見学できます。ホッローコーの名物といえば、いんげん豆と子羊肉で作る「パローツスープ」ですが、ほのかに酸味の効いたパローツ料理もぜひ味わってください。

ホッローコー村の復活祭行事の一コマ

ホッローコーの古城

古村落ホッローコーのローマカトリック教会

ワイン生産地 エゲルとトカイ
ブダペストから一日観光

エゲル城からの眺望

14 エゲル Eger

ハンガリーを代表する赤ワイン、エグリ・ビカヴエール。「雄牛の血」という意味のこのワインには語り継がれている伝説があります。

オスマントルコ軍と戦っていたハンガリーの指揮官ドボーは、軍の士気を上げるため兵士たちにワインをふるまいました。エゲルの赤ワインを飲んだ兵士たちの衣服は真っ赤に染まり、それを見たトルコ兵たちは、雄牛の血を飲んでいると勘違いし、おどろいて退散して行ったとか。8 万人のトルコ軍に対し、ドボー率いる兵士たちはわずか 2000 人でしたが、38 日間の戦いの末に勝利を得たのです。

エゲルの城下町から 2km ほどのところには「美女の谷」と呼ばれるワインの産地があります。6000 ヘクタールの土地に、50 軒ほどのワインセラーがあります。ほとんどが家族経営で、醸造所と酒場が一緒になっている小規模なものですが、この谷で作られたワインを飲めば女性はいつまでも若さと美貌を保てると伝えられ、人気となっています。

15 トカイ Tokaj 世界遺産

ティサ川とボドログ川が合流するトカイの町は、貴腐ワインの産地として知られ、2002 年に良質のワインを生み出す自然と文化が評価され世界遺産に登録されました。

16 世紀頃からワインが生産されるようになったトカイ地方では、毎年 10 月にワインフェスティバルが催され、この時期に町は観光客でいっぱいになります。トカイワイン特有の、自然な甘みは、適度な湿度と日光が必要な貴腐菌によって作られます。トカイ地方は貴腐ワイン生産に適した世界でも数少ない土地なのです。8 月末から、貴腐ぶどう一粒一粒を手作業で収穫していきます。

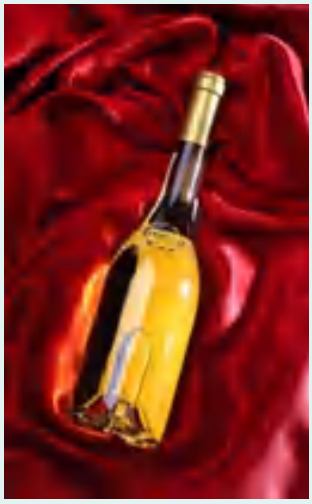
ハヨーシュのワインセラー群

アクセス

エゲル
ブダペスト Stadion BT からバス 1 時間 50 分、終点 Eger BT 下車
バスターミナルからエゲル城まで 1km、徒歩 15 分

トカイ
ブダペスト東駅から鉄道で 3 時間 12 分、Tokaj 下車
駅から村の中心 Kossuth tér まで約 2km 徒歩 25 分

ハンガリーのお酒



ワイン Bor
ハンガリーはヨーロッパのなかでも特にワイン生産が盛んな国の一つである。全国に 22 カ所の生産地があるワイン王国でもあり、最も有名な産地は世界遺産でもあるトカイ地方で、ここで造られる貴腐ワインのトカイ・アスーは最高級のデザートワインである。太陽王とも呼ばれたフランス王ルイ 14 世の「これこそはワインの王であり、王のワインである」というこの言葉が、トカイワインの名を世界中に轟かせた。

パーリンカ Pálinka
フルーツブランデーとも呼ばれる果物から作られる蒸留酒で、国民酒の一つである。アルコール分はやや高めの 40 度程度あり、食前酒として飲まれ、サクランボ、アンズ、プラム、洋ナシなどが代表的な原材料である。

ウニクム Unicum
40 種類以上のハーブなどを配合したアルコール分 40 度のお酒。時の皇帝の健康を願って作られたもので、皇帝が「これはユニーク」といったことから命名された。食前酒として飲まれており、国民酒の一つである。

アッグテレク バラドラ洞窟

アクセス

アッグテレク
ブダペスト Stadion BT からバス 3 時間 48 分、Aggtelek, Kossuth utca Barlang bejárati út 下車
Baradla 洞窟までバス停から徒歩 10 分

ミシュコルツ
ブダペスト東駅から鉄道で 2 時 間 31 分、Miskolc-Tiszai Pályaudvar 下車
洞窟温泉まで駅前からバスで Miskolc BT にて乗り換え、Miskolc-Tapolca 下車

16 アッグテレク Aggtelek 世界遺産

アッグテレク・カルスト地帯にはヨーロッパ最大の鍾乳洞があり、1995 年にハンガリー唯一の世界自然遺産として登録されました。なかでもバラドラ洞は最も距離の長い鍾乳洞で、枝分かれした支洞を含めると 25km におよび、隣国のスロヴァキアまで続いていて、洞内の巨大空間で、クラシックコンサートも開催されています。

ブダペストから一日観光

ディオーシュジョール城

17 ミシュコルツ Miskolc

ミシュコルツは国内第 3 の都市で、貴重な歴史的建造物をはじめ豊かな歴史や文化のあることでも知られています。市内のトランシルバニア様式で建築された板張り教会は、美しい木造の板張りが特徴です。郊外には洞窟温泉のミシュコルツ・タポルツァ、4 本の塔が印象的なディオーシュジュール城といった見どころもたくさんあります。林間の保養地リラフレドは美しいブナの森に覆われたブック山地にあり、城館ホテルや鍾乳洞などがあり、森林鉄道も走っており、列車の旅も楽しめます。一方、ミシュコルツの北東約 65 kmにはハンガリー三大磁器窯の一つホッローハーザ 22 Hollóháza があります。

国内交通

ハンガリー鉄道は、ブダペストと主要都市並びに地方都市間を結ぶ路線ネットワークを GYSEV 社とともに構築している。
ブダペストには、**東駅**（エゲル、ミシュコルツ、ショプロン、ペーチ方面や主要国際列車）、**西駅**（ブダペスト空港、セゲド、デブレツェン、エステルゴム方面とチェコ方面）、**南駅**（バラトン湖方面とクロアチア、スロベニア方面）の主要駅がある。列車は、全指定席のインターシティー IC と急行、普通列車に分けられる。乗車券は乗車前に購入が必要で、車内で購入の際には罰金か科せられる。狭軌鉄道や子供鉄道、SL 列車など鉄道を楽しむ路線もある。

長距離バス、ヴォラーンバス協会を中心に地域別のバス会社が全国にネットワークを広げている。
ブダペストには、**ネープリゲト**（国際、南、西、バラトン湖方面）、**シュタディオン**（北東方面）、**ウーイペシュト・ヴァーロシュカプ**（エステルゴム、ドナウベンド方面）、**アルパード橋**（エステルゴム方面）の**主要バスターミナル**がある。
タクシーは全て**メーター料金制**で、**定額料金制は違法**である。ブダペストでは車体は**黄色**で、基本料金 700HUF、時間料金 75HUF/min、距離料金 300HUF/km でクレジットカード払いが可能。チップは 10% 程度。

デブレツェン カルヴィン派大教会

⑱ デブレツェン Debrecen

16 世紀半ばの宗教改革以来、カルヴィン派が多数を占めるようになったデブレツェンは「カルヴィン教徒のローマ」とも呼ばれています。ブダペストに次いで人口が多く、大学都市としても知られています。街のシンボルとなっている「カルヴィン派大教会」は、1849 年にハンガリー革命の指導者コシュート・ラヨシュが、ハプスブルグ家からの独立宣言を行った、歴史的に重要な場所で、教会のなかには彼が生前使用していた肘掛け椅子があります。カルヴィン広場には、凛々しい姿のコシュートの銅像が建っています。

⑲ ホルトバージ Hortobágy 世界遺産

8 万ヘクタールもの面積をもつ「ホルトバージ国立公園」は 1999 年、世界遺産に登録されました。ここはヨーロッパで唯一、野生馬が生息している地域として有名なだけでなく、ねじれた角をもつラツカ羊、灰色牛やマンガリツァ豚など、めずらしい動物が見られます。鳥類は現在 342 種が観察されており、そのうち 152 種が園内に営巣しています。ここを訪れたら、ぜひプスタ・ツアーに参加して、馬術ショーを楽しんでください。ハンガリーの牧童（チコーシュ）が 2 頭の馬にまたがって立ち乗りし、5 頭の馬を自在に操る姿は圧巻です。

ホルトバージで繰り広げられる馬術ショーの一コマ

アクセス

デブレツェン
ブダペスト西駅から鉄道で 2 時間 34 分、Debrecen 下車カルヴィン派大教会まで駅前からトラムで 6 分、Kossuth tér 下車

ホルトバージ
ブダペスト東駅から鉄道で 3 時 間 10 分、Hatvan、Füzesabony で乗り換え、Hortobágy 下車
又は、Debrecen BT からバスで 38 分、Hortobágy, Csárda 下車、あるいは Debrecen から鉄道で 45 分、Hortobágy 下車

馬術ショー受付のある Mátai Ménes まで、駅から徒歩約 20 分、バス停から徒歩約 30 分

刺繍の町カロチャと コダーイの誕生の地ケチケメート
ブダペストから一日観光

アクセス

カロチャ
ブダペスト Népliget BT からバス 2 時間 20 分、Kalocsa BT 下車
バスターミナルから民芸の家まで徒歩 20 分

ケチケメート
ブダペスト西駅から鉄道で 1 時間 17 分、Kecskemét 下車
又は、ブダペスト Népliget BT からバス 1 時間 10 分、Kecskemét BT 下車
市役所前まで駅およびバスターミナルから徒歩 15 分

20 カロチャ Kalocsa

カラフルな薔薇や草花が愛らしいハンガリー刺繍は、カロチャの刺繍が原点です。民俗衣装や土産物屋でよく目にするテーブルクロス、花瓶敷きには緻密な刺繍がほどこされ、同じ図柄が描かれた民家を見ることもあります。刺繍は代々母親から娘へと大切に伝えられてきた民俗芸術なのです。200 年前の民家を利用した「民芸の家」には、華やかな色彩の様々な刺繍製品と民俗衣装が展示されています。またカロチャは、セゲドと並ぶパプリカの産地で、秋には農家の軒下には真っ赤なパプリカが束になって吊るされています。

ケチケメート市役所 19 世紀初期に地震被害にあい、建築家エデン・レヒネルにより再建　©A. Katsuta

カロチャ民芸の家の内部
カロチャ刺繍のモチーフに影響を与えた伝統装飾ピンガーラーシュで飾られている　©M. Katsuta

21 ケチケメート Kecskemét

東ハンガリーの文化・貿易の中心地でもあるケチケメートは、琥珀街道の交差する地域にあります。街の象徴でもある市庁舎は山羊の絵が描かれていますが、これはケチケメートの語源「歩くヤギ」という意味からきています。またこの町はハンガリーの代表的な作曲家コダーイの出身地。毎正時に鳴る市庁舎の鐘にはコダーイの曲が使われているほか、フランシスコ会の僧院だった「コダーイ音楽研究所」では、彼の作った音楽教育制度がそのまま引き継がれています。

ハンガリーの UNESCO 世界無形文化遺産

©M. Katsuta

マチョー民芸、伝統的なコミュニティーの刺繍 2012 年
マチョー刺繍は、北東ハンガリーのメゼーケヴェッシュドを中心に伝わる刺繍。地元の人々が祝いの場や民俗舞踊で身に着ける衣装に刺繍され、コミュニティーの伝統を受け継ぐ重要な役割を果たしてきた。そのモチーフはカロチャ刺繍と同様に草花をつかっており、輝かしい刺繍を施した衣装は晴れの舞台にふさわしいものである。

ブショー祭り、冬の終わりの仮面のカーニバル 2009 年
南ハンガリーのモハーチで、例年 3 月初旬ごろに開催される、冬に終わりをつげ、春を迎えるお祭り。秋田のなまはげのように、仮面や衣装を身に着け、パレードする。

その他の無形文化遺産

- ターンツハーズ方式：伝承のためのハンガリーモデル 2011 年
- 鷹狩、生きた人類の遺産 2016 年
- コダーイのコンセプトによる民俗音楽遺産の保護 2016 年
- 藍染 2018 年

トカイ貴腐ワイン ©AMC

フォアグラ

アカシアはちみつ ©AMC

伝統料理グヤーシュ・スープのレシピ（材料４人前）

- 牛肉（すね又はもも肉）400g ～ 2cm の角切り
- 玉ねぎ大１個（みじん切り）
- にんじん中２本（5mm ぐらいの輪切り）
- ジャガイモ中２～３個（2 ～ 3cm の角切り）
- 粉パプリカ（甘口）大さじ２杯
- にんにく１～２かけ（みじん切り）
- トマト小１個
- クミンシード少々
- 食用油　大さじ２～３杯

1. なべに油を入れ強火で玉ねぎとにんにくを炒める。
2. 玉ねぎが透き通ったら、肉、塩、コショウ、クミンを入れ、かき混ぜる。
3. 肉の表面に火が通ったら、パプリカを全量入れ、弱火でかき混ぜる。
4. 肉がひたひたとなるぐらいの水をいれ火を通す。
5. 時々水を足し、肉が柔らかくなったら、残りの野菜を加え、中火で煮込む。
6. 塩コショウで味を調え、好みにより辛味のあるパプリカや鷹の爪を加える。

粉パプリカの甘辛の標記　辛口…csípős または erős、甘口…csemege または édes

★駐日ハンガリー大使館料理長ラーツ・ゲルゴーによるレシピ

はちみつとトカイワイン入りフォアグラの生姜ソテー

- フォアグラ　600 g
- バター　80 g
- はちみつ　100 g
- トカイワイン　アスー　20 cc
- おろし生姜　小片（4 － 5 センチ）分
- 塩　適宜
- 胡椒　適宜
- 甘いパン（スライス）

1. 生フォアグラを 2 センチ幅位にスライスする。フライパンを中火で熱し、バターを溶かした中に好みの量の塩と胡椒をしたフォアグラを入れ中火で 10 分ソテーする。
2. バター (50g) は火にかけたフライパンで焦げないようにかき混ぜながら溶かし、はちみつを加えてから、おろし生姜とトカイワインを数回に分けて (一気に 5 cc）入れる。ソースが煮詰まらないように気をつけながら 10 － 15 分程度加熱する。
3. トーストした甘いパンと一緒に召し上がって下さい。

盛り付け

トーストした甘いパンは一枚ずつお皿に並べ、その上にソテーしたフォアグラを一切れずつ載せます。温めたソース大さじ一杯程度をそれぞれの上にかけて供します。

★ハンガリー農業マーケティングセントルム（ＡＭＣ）副社長ギツィ・ゲルゲイによるレシピ

グヤーシュスープ

ドボシュケーキ

ポガーチャ

ベイグリ

パプリカパウダー

レーテシュ

トゥーローゴンボーツ

フォアグラ冷製

国宝のマンガリッツア豚

ラーンゴシュ

クレーメーシュ ケーキ

トゥルトッ トカーポスタ
（ロールキャベツ）

主要イベント

芸術宮殿 バルトーク・ベーラ記念コンサートホール

フォーミュラ・ワン レース 8 月初旬

ブダペスト近郊のサーキット、フンガロリングで開催される、モーター・スポーツ世界最高峰のフォーミュラ・ワン自動車レース。1986 年の初開催から 30 年以上の歴史を持ち、数々の名勝負を生み出した難コースでのレースは、世界中のファンの耳目を集め、期待を裏切らないレース展開が待っている。世界中からファンが集まるので早めのホテルブッキングがお勧め。

ブダペスト春の祭典 3 月下旬から 4 月中旬

1981 年に始まったハンガリー最大の文化イベントで、例年 3 月末から 4 月中旬に開催され、市内の劇場やギャラリーなど様々な会場でクラシック音楽、オペラ、ジャズ、ダンス、民俗音楽、映画、展示など 200 以上の文化や芸術に関するプログラムが用意されている。
この時期に合わせて、ヴルシマルティ広場で、スプリングマーケットが開催される。

FORMULA 1 ROLEX MAGYAR NAGYDÍJ 2018
©Hungaroring Média

©Kálló Péter

スィゲット音楽フェス 8 月初旬 - 中旬

1993 年に始まったブダペスト北部のドナウ川に浮かぶ島、オーブダ島で開催されるヨーロッパ最大級の音楽フェスで、スィゲット Sziget とはハンガリー語で島の意味。その名の通り、島全体が会場となり、大小 10 以上の音楽ステージで 1,000 近くのパフォーマンスが、7 日間にわたり行われ、約 50 万人以上が訪れる。音楽のジャンルは、ポップ、ロック、メタル、エレクトロ、ワールドミュージック、フォークミュージック、ジャズ、クラシック音楽、フュージョン、レゲエ等と「多文化」にふさわしい内容。島内には、キャンプ場や病院、スーパーマーケット等も設置され、期間を通して滞在を楽しむこともできる。過去 2 回ヨーロッパ・フェスティバル賞の最高賞を受賞している。

ブダ城民芸祭と聖イシュトヴァーンの日（建国記念日）

例年 8 月 20 日の聖イシュトヴァーンの日（建国記念日の祝日）を含む前 3 日間、ブダ王宮周辺の広場で開催される伝統的な民芸品や手工芸品の祭典である。織物、陶器、木彫品、ガラス細工などの屋台や食の屋台が出展し合わせて民俗音楽などが公演される。
聖イシュトヴァーンの日は建国を祝う数々のプログラムが用意された特別な日で、味覚の小路では国の誕生日ケーキや新小麦で焼いた「国のパン」の試食、国会議事堂の無料入場、飛行機パレード、ドナウ花火大会などが開催される。

ブダ城民芸祭のひとコマ ©Papp Kornél

©Budapest Borfesztivál

ブダ城ワイン祭り 9 月初旬

1991 年に始まった、ブダ王宮の周辺広場という絶好な会場で開催される、ハンガリー最大のワインイベントで例年 9 月の初旬の週末の 3 日間の催しである。
全国から 100 を超えるワインセラーが出展し味を競うほか、ワインを楽しませる伝統料理などの飲食ブースも出展する。
また、場内各種のステージでは、音楽プログラムも用意されている。
入場料金には、ワイングラスとグラスホルダーが含まれており、ワインや料理は Festipay Card によるキャッシュレス方式で支払いを行う。

編集・発行 駐日ハンガリー大使館
東京都港区三田 2-17-14
©Embassy of Hungary Tokyo 2019

本情報は、2019 年 8 月時点の参考情報であり、これらの情報により問題が生じた場合でも、駐日ハンガリー大使館では責任を負うことはできませんので、あらかじめご了承願います。
写真提供：特に記載のないものは、Magyar Turisztikai Ügynökség Zrt.（ハンガリー観光庁）